

京都混声合唱団
創立70周年記念演奏会

J.ハイドン

オラトリオ

四季

DIE JAHRESZEITEN



1996年4月29日(祭日) P.M. 2:30 京都コンサートホール 大ホール

主催/京都混声合唱団

後援/京都市・(財)京都市芸術文化協会・京都府合唱連盟

マネジメント/ (財)京都市文化ホール運営センター

中華民國二十八年五月

第一卷

目錄

第一頁

中華民國二十八年五月

第一卷

ご 挨拶

葉桜からしたたる木洩陽に、晩春のすがすがしさと気だるいような快さを感じます。

陽射やそよ風に自然の生命力をもっとも豊かに感ずる好時節、私たちの演奏会にご来駕下さいましたことを厚く御礼申し上げます。

諸先輩方の音楽への熱い思いと好楽家の温かいご支援の連綿の中で、本日京都混声合唱団創立70周年記念演奏会を開催するはこびとなりました。我々団員は、長い歳月に培われたそれらの恩恵をこうむり、音楽を共にする喜びを味わってまいりました。

本演奏会に京都市、京都市芸術文化協会並びに京都府合唱連盟のご後援を賜り、独唱陣に第一線でご活躍の若手実力者の方々をお迎えし、京都市交響楽団の変わらぬお力添えを戴きましたのは幸甚の至りです。

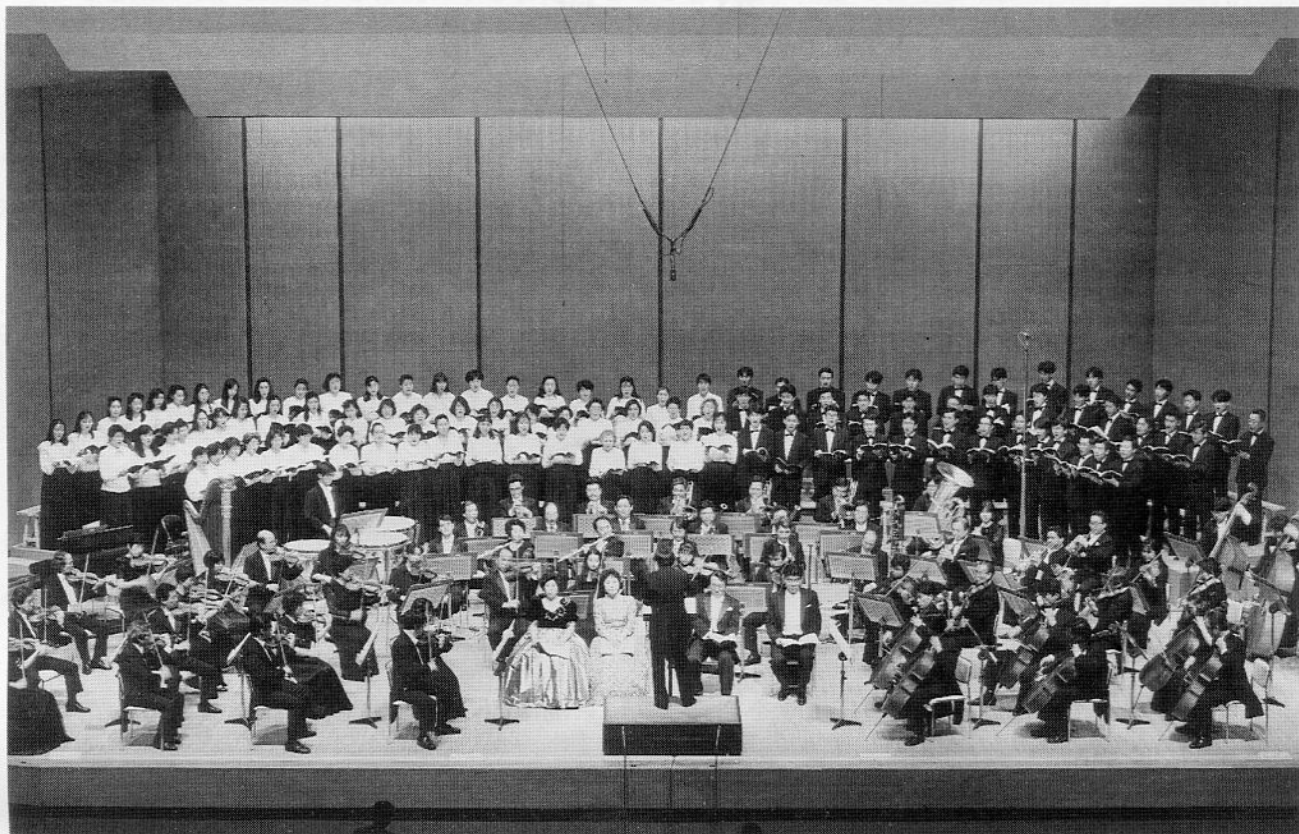
激動する世界において、心を暗くする報道が巷間に流布しております。しかし、それらの状況の中で逞しく或いは明るく人生に立ち向かっていらっしゃる方々に、感動することを禁じえません。暗闇に暁天を信じ希望をもって生きていらっしゃる方々の尊厳に、身震いするのです。

オラトリオ「四季」は、春夏秋冬の循環の中で、神と自然に対する村人の素朴な感謝の念を歌った作品です。厳しい冬から暖かい春を迎え、そして苦難を正しき心もて乗り越えた村人が、神の栄光の国に導かれんと決意して締めくくられるところには、今の世を生きる我々に何かしらの光明をもたらす力強さがあります。新しい世紀を前に、押し込められていた幾多の問題が噴出する中で、私共はこの「四季」を通じてよりよい夜明けへの信頼を誠心歌い上げていく所存です。それとともに、我が団70周年に際して、再び意欲を新たに先蹤に恥じぬよう、また一步前進するきっかけとならんと念じて舞台に立ちます。

春の午後の一時心ゆくまでご来聴賜り、忌憚のないご叱声、ご教示を戴きますとともに、不躰ながら今後とも当団に温かいご支援を下さいますよう切にお願い申し上げますとご挨拶とさせていただきます。

平成8年4月29日

京都混声合唱団



祝 辞

京都市長 桒中頼業

本日、ここに「京都混声合唱団創立70周年記念演奏会」が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

京都混声合唱団におかれましては、昭和元年に結成されて以来、数々の名高い宗教曲の演奏を中心に活動してこられ、今年70周年という記念すべき年を迎えられました。関係者の皆様の御努力と御熱意に敬意を表する次第でございます。

京都は、美しい自然と景観が融和した風土の中で、独自の文化・芸術を生み育て、日本を代表する文化都市として栄えてまいりましたが、都市環境の変動が著しい今日、心の自由と、生活のうるおいに光をあて、新しい感動を人々の胸に呼びさます文化・芸術の創造こそが、文化首都の中核をめざす京都市に、明るさと元気を与えていくものと考えております。

今後とも、より多くの方により音楽に親しんでいただき、活力ある市民生活と京都の文化の発信の原動力となりますよう、貴合唱団の皆様方の御尽力、御協力を賜りますことをお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日御出演の皆様方が日ごろの御精進の成果を十分に発揮され、観賞される方に深い感銘を与えられますことを期待致しますとともに、京都混声合唱団の今後ますますの御発展を祈念致します、ごあいさつとさせていただきます。

祝 辞

作曲家 廣瀬量平

京都混声合唱団が、ハイドンのオラトリオ「四季」を歌うという。オラトリオには感慨がある。私も音楽の魅力にとりつかれた初めはオラトリオであった。ヘンデルの救世主（メサイヤ）を少年時代に歌った時、私はあの立体的な声の建築の見事さに完全に打ちのめされたのであった。オラトリオとは物語る、説明するという言葉に由来すると言われるが、記念碑的な出来事を情緒的にではなく、もっと理性的にしかも感動とともに伝えるものであり、これこそ最高の音楽形態だと思った。

しかしもう一方にはオペラというものがある。「オペラはエロスの饗宴である。」といわれるが、そうだとすると、オラトリオはその対極にあるものと言うことが出来る。

ところが、私はこの4年間、京都市立芸大音楽学部長であったが、この3月でその職を退く。私の後を引き受けて下さるのは、今夜の指揮者蔵田裕行さんである。蔵田さんは長年の友人であり、先頃レハールの「メリーウィドウ」のダニロを歌い演じられたオペラ歌手であるが、一転して今日はオラトリオの指揮者である。その幅広さに改めて敬意を抱くと共に京混はこの声の専門家を指揮者に持って本当に恵まれていると思う。

今夜の公演の御成功を信じ、今後の発展を祈る。

祝 辞

京都府合唱連盟理事長 浅井敬壹

創立70周年おめでとうございます。

30年余りで“ふうふう”言ってる私にとって、70年はあまりに遠い歲月です。その間、常に合唱界のリーダーとして活躍されて来られた大先輩には、本当に頭が下がる思いでいっぱいです。そして、本日を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

京都混声合唱団さんの創立時の頃は、と思い連盟の20周年誌を棚の中から捜しだしてきました。京都府合唱連盟の創設者故藤堂顕一郎先生の文の中には「私が合唱と関わりあいをもったのは、戦前の教会、そして今なお活躍中の京都混声でした」とあります。また故上村けい先生の文の中に「京都に初めて混声合唱が歌いだされたのは、昭和2年の春でした。～京都混声合唱団と名づけ～」とあり、その当時の活躍の様子が記されています。今の合唱連盟があるのは藤堂先生のお力であることは言うまでもなく、そして常に全国から注目を集める京都合唱界の土台を造ってくれたのは京混の皆さんであることが、お二人の文からうかがい知れます。もちろんこの70年間すべてが順風満帆と言う訳ではなかったことでしょう。戦争もありました。また音楽的な、あるいは感情的な食い違いも数多くあったことと察します。それらの難関を乗り越えて来られたのも、前述の先生方をはじめ、現指揮者の蔵田裕行先生にいたるまで、その時々を担う京都の音楽家が京混さんに集い、支えて来られた賜物でしょう。それが京混さんの素晴らしい魅力であり、大いなる財産だと思います。

私が合唱団を始めた時から、京混さんの姿は我々の目標であり励みでした。これからも益々ご活躍されることを期待し、100周年をお祝いする日が来ることを楽しみにしております。



JOSEPH HAYDN

オラトリオ **四季**

DIE JAHRESZEITEN

第1部 春 / Der Frühling

第2部 夏 / Der Sommer

—— 休憩 ——

第3部 秋 / Der Herbst

第4部 冬 / Der Winter

指揮 蔵田裕行

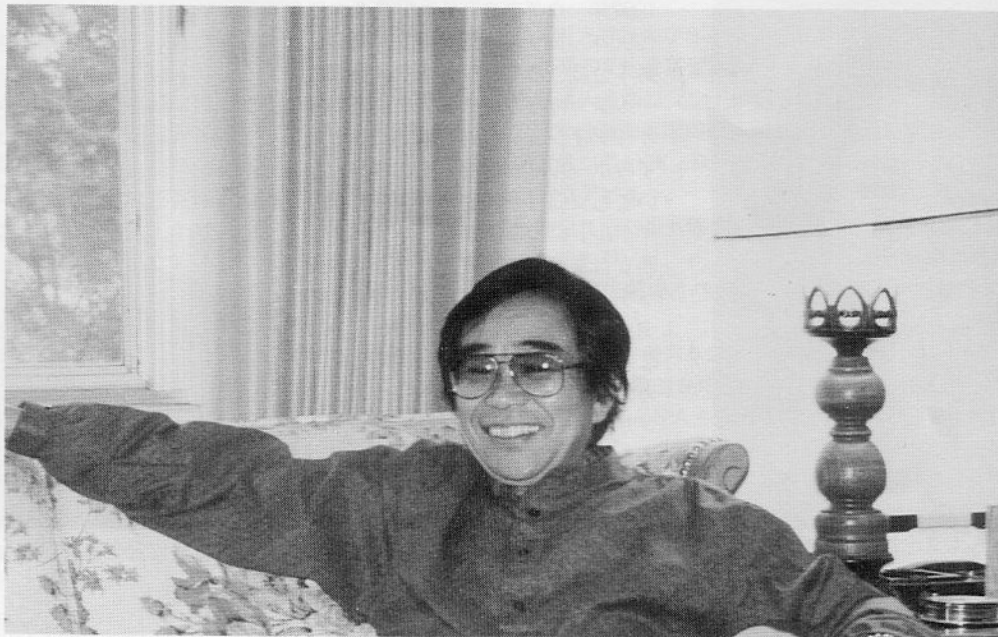
ソプラノ 白川 深雪 (ハンネ)

テノール 北村 敏則 (ルーカス)

バス 宇野 徹哉 (シモン)

合唱 京都混声合唱団

管弦楽 京都市交響楽団



常任指揮者

蔵田裕行 (くらた ひろゆき)

広島県呉市に生まれる。父蔵田春平よりヴァイオリンの手ほどきを受ける。高校時代、ヴァイオリンを平田正男、林龍作、声楽を林達次に師事。

1956年 京都市立音楽短期大学声楽科卒業。声楽を伊藤武雄、ピアノを元浜綾子、ヴァイオリンを鞍谷敦子に師事。

1961年 東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。声楽をN・レーヴェ、中山悌一、ピアノを水谷達夫、ヴィオラを井上武士、指揮を山田一雄、田中伸昭に師事。

1965年 東京芸術大学大学院音楽研究科独唱専攻修了。

〃 オーストリア政府給費留学生としてウィーン国立音楽大学に留学。発声をW・シュタインブリュック、リート・オラトリオをE・ヴェルバ、オペラをJ・ヴィットに師事。

1967年 オペラ科卒業。1968年、リート・オラトリオ科卒業。最優秀賞受賞。1966年～1968年アン・デア・ウィーン劇場と契約。ウィーンアカデミー室内合唱団団員。1968年、帰国。

1987年 藤堂音楽賞受賞。

1991年 京都混声合唱団の常任指揮者に就任。

20数回に及びリサイタル・ジョイントリサイタルのほか、「第九」「メサイヤ」「マタイ受難曲」等数多くのオラトリオに出演。格調高い演奏には定評があるが、オペラでは「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「魔笛」「ラ・ボエーム」「利口な女狐の物語」「こうもり」「タンホイザー」「真説カチカチ山」「昔噺人買太郎兵衛」等で、得難い性格俳優との評価も得ている。

京都市立芸術大学教授・音楽学部長。関西二期会常任理事。日本シューベルト協会理事。日本フォーゴーフ協会同人。

白川 深雪 (しらかわ みゆき) ソプラノ



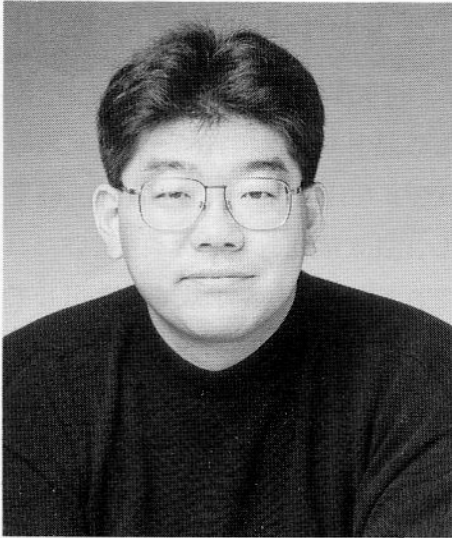
1992年 京都市立芸術大学音楽学部声楽科卒業。音楽学部賞受賞。
 1996年 同大学院音楽研究科修了。大学院賞受賞。第11回飯塚新人音楽コンクール第1位及び優秀賞受賞。第4回日本シューベルト協会(J.S.G)国際歌曲コンクール第1位及び聴衆審査による特別賞受賞。日本演奏連盟主催(文化庁助成)ソロオーディション合格。演連コンサートOSAKA、ソプラノ・リサイタルを大阪いずみホールにて開催。その成果として大阪文化祭奨励賞受賞。同時期に京都においてもソロリサイタルを開催、第5回青山音楽賞を受賞。NHK-FM「土曜リサイタル」に出演。また、学術調査団として、訪中。四川、広州、成都各地と交流。西安音楽院にて演奏。オペラではモーツァルト「フィガロの結婚」の伯爵夫人、プッチーニ「ジャンニ・スキッキ」のラウレッタ、パーセル「テイドとエネアス」のテイドを演じる。宗教曲ではモーツァルト「戴冠ミサ」、ハイドン「ミサ・ソレムニス」、A. ジェニー「テ・デウム」、ベートーベン「第九」等のソリストを勤める。カナダ・バンクーバーへソリストとして演奏旅行に同行。また幼児教育のためのコンサートも行なう他、胎教コンサートにも出演。またシューベルト歌曲全曲演奏会のシリーズにゲスト出演を重ねるなど、現在歌曲を中心としたコンサートに出演している。今年9月京都市交響楽団の定期演奏会オペラ「死の都」に出演予定。これまでにK. エクヴィルツ、アンナ・レイノルズ、ロバート・ヒラー各氏のレッスンを受ける。現在、蔵田裕行氏に師事。門真市音楽協会会員。日本シューベルト協会同人、日本演奏連盟会員。

北村 敏則 (きたむら としのり) テノール



京都市立芸術大学音楽学部声楽専修卒業 同大学院修了。ウィーン留学。音楽学部賞及び大学院賞を受賞。
 1988年 第2回日本シューベルト協会(J.S.G)国際歌曲コンクール第1位受賞。聴衆審査特別賞受賞。
 1990年 第6回ボルツァーノ歌曲コンクール第1位受賞。アダ・ヴェルバ賞受賞。
 1992年 第1回青山音楽賞受賞。
 1993年 第360回京響定期演奏会に出演。
 1994年 姫路城世界文化遺産指定記念イベント、オペラ「おなつ・清十郎」の清十郎に抜擢される。
 NHK、FMに出演。
 国際音楽文化交流によるドイツ演奏旅行に参加。
 CD「モーツァルトの世界」の発売。
 中国二期会によるオペラ「魔笛」に出演。
 藤原京創都1300年記念、新作オペラ「堅香子の花」の主役、大伴家持を好演。
 1995年 京都市芸術新人賞受賞。
 シュトゥットガルト第二次世界大戦犠牲者追悼演奏会参加。
 リートをE. ヴェルバ、宗教曲をK. エクヴィルツ、発声をA. ヴァルター女史の各氏に師事。
 ウィーン、ヴァイトホーフ、ボルツァーノ等、各地でリサイタルを開催。ラジオにも出演、モーツァルトテノールとして注目される。3回のリサイタルを始め、マラー「大地の歌」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」のソロ、バッハ「カンタータ」をはじめ、ヨハネ(H. リリンク指揮による)、マタイ受難曲のエヴァンゲリストとしても高い評価を得ている。佐々木成子、蔵田裕行各氏に師事。
 日本シューベルト協会同人。現在、京都市立芸術大学非常勤講師。

宇野 徹哉 (うの てつや) バス・バリトン



京都市生まれ

1983年 京都市立芸術大学音楽学部声楽専修を首席で卒業。

卒業時に京都音楽協会賞受賞。

第2回飯塚新人音楽コンクール第3位受賞。

1984年 同年度の文化庁芸術家国内研修員として関西二期会オペラスタジオに在籍。

関西二期会オペラ公演「真夏の夜の夢」(ブリテン)のピーター・クイン
ス役でオペラデビュー。

1985年 第1回日本シューベルト協会(J. S. G)国際歌曲コンクール第1位受賞。

1986年 ベルリン芸術大学(H. d. K. Berlin-旧西ベルリン)に留学。

1987年 一時帰国し、日生劇場オペラシリーズ「魔笛」でザラストロを演じ高い評
価を受ける。

1989年 ベルリン芸術大学を優秀な成績で卒業。

これまでに4回のドイツ歌曲を中心としたジョイントリサイタルを開催した他、
日生劇場オペラシリーズやN A S A主催のオペラ公演等で「フィガロの結婚」の伯爵・
フィガロ・バルトロ、「コシ・ファン・トゥッテ」のグリエルモ・アルフォンソ、「ド
ン・ジョヴァンニ」のレポレロ、「魔弾の射手」の隠者、「蝶々夫人」のボンゾ、「セ
ヴィリアの理髪師」のバジリオ、「奥様女中」のウベルト、「電話」のベン、また
邦人作品では、「昔噺・人買い太郎兵衛」の太郎兵衛、「うたよみざる」の山一、「ワ
カヒメ」の前津屋等を演じレパートリーとしている。また、「マタイ受難曲」や「ヨ
ハネ受難曲」、「メサイヤ」をはじめとする教会音楽や「第九」等のコンサート歌
手としても演奏活動を行っている。

蔵田裕行、佐々木成子、I・ハルトマン、A・ライマン、F・マウスの諸氏に師事。
現在、二期会会員。洗足学園大学講師。

匠の伝承 140年



宮崎木材工業株式会社

〒616 京都市右京区太秦下角田町5
TEL.075(864)7000(大代表) FAX.075(882)6926

京都混声合唱団70年略年史

★文中諸先生・先輩方の敬称は略させていただきました
☆文中作曲家名、曲名等は当時のプログラム通りとしました

1926年(大正15年、昭和元年)～1936年(昭和11年)

京都在住の同声会(東京音楽学校、現東京芸術大学音楽学部同窓会)メンバーの間に、混声合唱団結成の機運が起こり、稲畑登美子(同校第一回卒)をはじめ吉田恒三・柳兼子・近藤義次・竹内禎子・上村いさを(けい)・加藤栄(千恵)らを中心に発足しました。

第一回の「発表会」は、翌1927年11月19日に同志社公会堂において、指揮森本芳雄、ピアノ伴奏船阪すま子によって、モーツァルト「第十二弥撒から主よ御恵みを」やメンデルスゾーン、シューベルト、ブラームス等の合唱曲が演奏されました。

この期間には、京都音楽協会後援による定期演奏会、大阪朝日新聞社社会事業団主催による「合唱の夕(大阪中之島公会堂)」をはじめ、同新聞社主催のいくつもの記念音楽祭などに出演しました。また、NHK京都放送局でのラジオ出演もしています。演奏曲目は、上記のほか

マスカーニ「歌劇 カバレリヤ ルスチカーナ」より、シューマン「流浪の民」、パッハ「マタイ受難楽」より、パレストリーナ「ミサブレービス」、ヘンデル「メサイヤ」より、J.シュトラウス「碧きドナウの流れ」、ピゼエの「カルメン」など歌劇の中の合唱曲からいろいろな選曲されています。指揮者には、前述森本芳雄のほかエフゲン・クレーン、土方(西邨)辰三郎などの名がみられます。

1937年(昭和12年)～1944年(昭和19年)

前年に起こった2.26事件を契機として、わが国の政治体制は一段と軍事色を強めていきますが、音楽はじめ文化活動の軽視や締めつけも厳しさを加えてきました。こうした中で、「京都の全音楽家を網羅して京都混声合唱団と京都音楽連盟コーラス団が合同して、〈京都合唱団〉を結成する(当時の朝日新聞記事による)」ことになりました。その後の演奏会には、エフゲン・クレーン、近藤義次、森本芳雄、竹内平吉、吉田恒三などの指揮者の名前が見られます。演奏曲目は、

ベートウベン「楽劇 楯山終局 ハレルヤ」、ケルビーニ「レクイエム・ハ短調」より〈イントロイトス〉「神の怒りの日」、信時潔「送別の歌」「いろは歌」「あかがり」、ドヴォルジャック「スタバトマトリ」より、ムソルグスキー「ボリス ゴドノフより巡礼の歌」などでした。

アジアでは日本と中国、ヨーロッパではドイツとロシアとの戦火は、1941年から42年にかけて全世界にまたがる、いわゆる「第二次世界大戦」へと拡大し、本格的な芸術音楽は敵国に組するものとして排斥されていきました。戦時体制下の1943年、合唱を愛し続けるメンバーたちは、いろいろな方法で音楽活動の継続を図りました。「京都合唱報国団」という名前によって、演奏会を同志社栄光館で開きました。曲目は、北原白秋詩・信時潔作曲「海道東征」、ベートーベン「荘厳弥撒・ニ長調・作品123」、指揮は朝比奈隆、パイプオルガン中瀬古和、ソリストは加藤千恵、加藤貞、木村四郎、藤堂顕一郎でした。

戦局はますます厳しくなり、メンバーも日を追って少なくなり、自然休団の止むなきに至りました。

1945年(昭和20年)～1951年(昭和26年)

1945年8月に終戦を迎えましたが、町には街灯ともならず、市内電車も間遠に動く程度で、楽譜を印刷する紙の入手も困難でした。こうした混沌の中で、メンバーの広瀬茂は、勤務の後毎夜のように自転車に乗ってメンバーの消息を訪ね回り、一人またひとりと呼びかけて人数を集め、水谷央の指揮で久々の合唱の声を京都の街に響かせました。

翌1946年には早くも「第一回関西合唱コンクール」が大阪朝日会館で開かれ、65名のメンバーが川端義雄の指揮により出場、混声の部で優勝しました。

1947年、戦後初めての演奏会を指揮川端義雄により大毎会館(毎日新聞社京都支局3階ホール)において開催しました。また、この年に人文学園合唱団、京都市民合唱団と合同し、その後の合唱活動の基盤を確立しました。

関西の合唱界は、戦後の混乱からいち早く立ち直りをみせ、当団も、関西合唱連盟の合唱祭参加(大阪朝日会館)、全京都合唱コンクール出場(堀川高校)、NHK京都放送ラジオ放送出演、「故稲畑勝太郎氏追悼音楽会」(京都音楽協会主催、モーツァルト「ミサ・ト長調」指揮木下保)、京都合唱連盟「合唱まつり」(円山音楽堂)、「芸術文化祭 前夜祭」(ハイドン「天地創造」指揮森本芳雄、真美交響楽団)、「J.S.パッハ二百年祭記念」(京都合唱連盟主催、「マタイ伝福音書による受難曲」指揮山田和男(一雄)、大阪放送交響楽団)などに単独で、あるいは他の合唱団と合同で出演しました。1951年には、フォーレ「鎮魂曲」(レクイエム)の関西初演、また、この曲のNHK京都局からの全国ラジオ生放送も行いました。この時期の指揮者には、上記のほか藤堂顕一郎、上村けいなどがいました。

1952年(昭和27年)～1963年(昭和38年)

永年にわたって当団を指導・指揮してきた森本芳雄が1951年に急逝した後、青山政雄を指揮者に迎えました。戦後の経済復興も急速に回復を示し、全国の合唱活動も盛んになってきました。当団でも、宗教曲のほか邦人作品も数多くとりあげるなど意欲的な合唱活動を展開しました。また、勤労者音楽祭、京都合唱連盟主催の合唱祭、円山音楽堂での土曜コンサートなどに出演しました。1963年には、京都楽壇育の親ともいえる稲畑登美子の〈京都文化団体懇話会賞受賞記念音楽会〉(京都音楽協会主催)に出演、同女史へ贈る曲として、花法師(近藤義次)作詞・網代栄三作曲の「交声曲 春の日のファンタジー」を演奏しました。この期間での主たる演奏曲目は、上記のほかドヴォルザーク「スタバトマーテル」、ピゼッティ「レクイエム」、モーツァルト「ミサ ハ短調」、フォーレ「レクイエム」、清水脩「笛吹き八郎が亀を助けた話」「鼻長き僧の話」、松本民三「切支丹物語」、前田裕志(団員)「帆・ランプ・鳩」、大中恩「月と良寛」、ドビッシェ「シャルトルレアン」の3つのシャンソン、ウエルディ「スタバトマーテル」などがあります。

1964年(昭和39年)～1974年(昭和49年)

1952年から当団を指揮してきた青山政雄が、1963年京都の地を離れることとなり、暫くはメンバーの明石好中、牛丸紘一などの指揮によって演奏活動を続けていました。1964年には、京都府合唱連盟主催「第一回 合唱祭」が開かれて参加、以来今日まで連続出場しております。

1966年から、旧メンバーでもあった伊吹新一を指揮者に迎えることになりました。

この時期の演奏曲目は、

Mendelssohn「Drei Motetten」、モーツァルト「Missa Brevis」「Missa C-dur(戴冠ミサ)」、Victoriaほか「16世紀の教会音楽」、信時潔「女声合唱組曲 沙羅」「女人和歌連曲」、ミュージカル ハイライト(魅惑の宵、バリハイ、トゥナイトほか)、Bruch「Schön Ellen」、Haydn「Missa Solemnis B-dur」、高田三郎「私の願い」などでした。

青山政雄が京都に戻って来たこともあって、1970年に再び同氏を指揮者に迎えることとなりました。この後の演奏曲目は、青山政雄採譜による「合唱曲 秋田地方ほかのわらべうたと民謡」、団伊玖磨「筑後川」、清水脩「焰の歌」、助川敏弥「混声合唱組曲 白い世界」、ジャヌカン「シャンソン 鳥の声ほか」、Victoria「15 Motetten」より、Mozart「Missa Solemnis in C(K-337)」「Vesperae Solemnis de confessore(KV-339)」、バッハ「クリスマス オラトリオ」連続演奏会、などでした。

1975年(昭和50年)～1995年(平成7年)

1975年には、団創立50周年記念演奏会を開催しました。(青山政雄「祝典歌」、モーツァルト「レクイエム」、青木望編曲「ロシア民謡集」)この演奏会に出演して頂いた京都市交響楽団には、その後も引き続いて当団の定期演奏会に協力して頂いております。また、同楽団の演奏会に合唱パートとして出演する機会を得てまいりました。

1985年には、60周年記念演奏会を開催しました。(小泉和裕指揮、京都市交響楽団、メンデルスゾーン「エリヤ」)また、メンバー金子清明の手により「京都混声合唱団六十年史」を編纂・刊行しました。その後の20年間における主な演奏活動内容は、次頁のとおりです。



第三回発表会 指揮エフゲン クレーン 昭和4年2月23日 京都市公会堂

◆京都混声合唱団主要演奏記録

1975(昭50)~1994(平6)

管弦楽・京都市交響楽団

年月日	演奏会	曲 目	指揮者	独唱者	会 場
1975(昭50) 10・10	50周年 記念演奏会	青山政雄 〈祝典歌〉 モーツァルト 〈レクイエム〉 青木 望 編曲〈ロシア民謡〉	青山政雄	田中千恵子 森池日佐子 田原祥一郎 木川田 誠	京 都 会 館 第1ホール
1976(昭51) 9・14	京響演奏会	京響創立20周年記念 「京響フェスティバル」	森 正		京 都 会 館 第1ホール
10・20	定期演奏会	フォーレ 〈レクイエム〉 プーランク 〈モテット〉 團 伊玖磨 〈海上の道〉 青木 望 編曲〈シャンソン〉	青山政雄	田中千恵子 山本 裕二 阪田誠康(p)	京 都 会 館 第1ホール
1977(昭52) 12・8	京響演奏会	ベートーヴェン 〈第9・合唱付〉	小泉和裕		京 都 会 館 第1ホール
1978(昭53) 5・7	定期演奏会	パ ッ ハ 〈マタイ受難曲〉	青山政雄	常 森 寿 子 辻 鈴 木 有 一 田 島 好 一	京 都 会 館 第1ホール
1979(昭54) 2・28	京響演奏会	フォーレ 〈レクイエム〉	山田一雄		京 都 会 館 第1ホール
1980(昭55) 5・28	定期演奏会	青山政雄〈鑑真和上東征賦〉 デュルフレ 〈レクイエム〉 青木 望 編曲〈ラテン〉	青山政雄	志 村 年 子 久 岡 本 裕二 山 本 裕	京 都 会 館 第1ホール
1981(昭56) 11・9	定期演奏会	ハイドン 〈オラトリオ 四季〉	青山政雄	常 森 寿 子 辻 鈴 木 有 一 岡 本 裕 生	京 都 会 館 第1ホール
11・29	宮下靖子 バレエ団公演	チャイコフスキー 〈くるみ割り人形〉	堤 俊 作		京 都 会 館 第1ホール
1982(昭57) 6・11	NHK	京都放送局開局50周年 テレビ「音楽の広場」	芥川也寸志		京 都 会 館 第1ホール
6・28	京響演奏会	ラヴェル 〈ダフニスとクロエ〉	佐藤功太郎		京 都 会 館 第1ホール
11・10	定期演奏会	モーツァルト 〈レクイエム〉 團 伊玖磨 〈筑 後 川〉 ブラームス 〈運命の歌〉	フルヴィオ・ ヴェルニツツイ	田中千恵子 森池日佐子 佐藤 謙 彦 蔵 田 裕 行	京 都 会 館 第1ホール
1983(昭58) 11・14	京響演奏会	ヴェルディ 〈レクイエム〉	フルヴィオ・ ヴェルニツツイ		京 都 会 館 第1ホール
1984(昭59) 6・30	定期演奏会	ベートーヴェン 〈荘厳ミサ曲〉	青山政雄	秋山恵美子 伊原直寛 鈴木 裕 生 岡 本 裕	京 都 会 館 第1ホール
12・25 27	京響演奏会	ベートーヴェン 〈第9・合唱付〉	小林研一郎		京 都 会 館 第1ホール
1985(昭60) 11・7	60周年 記念演奏会	メンデルスゾーン 〈オラトリオ エリヤ〉	小泉和裕	常 森 寿 子 西 明 美 辻 鈴 木 有 一 岡 本 裕 生	京 都 会 館 第1ホール
1988(昭63) 4・25	定期演奏会	パ ッ ハ 〈マタイ受難曲〉	青山政雄	伊 藤 直 子 伊 原 直 寛 鈴 木 村 光 木 村 俊 一 牧 川 修 淵 脇 和 範	京 都 会 館 第1ホール
1989(平元) 10・29	定期演奏会	グ ノー 〈聖チェチリアのための荘厳ミサ曲〉他 〔モーツァルト室内管弦楽団〕	青山政雄	三井ツヤ子 手島孝行 蔵 田 裕 行	八 幡 市 文化センター 大 ホール
1990(平2) 11・15	京響演奏会	マーラー 〈交響曲第2番 復活〉	井上道義		京 都 会 館 第1ホール
1992(平4) 7・2	定期演奏会	ハイドン 〈オラトリオ 天地創造〉	蔵田裕行	常 森 寿 子 北 村 敏 明 木 川 田 澄 日 紫 喜 恵 美 宇 野 徹 哉	京 都 会 館 第1ホール
1994(平6) 5・11	定期演奏会	ドヴォルザーク 〈レクイエム〉	蔵田裕行	安 保 淑 子 三 井 ツ ヤ 子 若 本 明 志 宇 野 徹 哉	京 都 会 館 第1ホール

■ プロフィール

◆ヴォイス・トレーナー 三井ツヤ子 (みつい つやこ)

京都市立芸術大学音楽学部声楽専修卒業。稲畑賞受賞。NHKオーディション合格。卒業後ウィーン国立音楽大学に留学、リートをエリック・ヴェルバー氏に、発声をアーリン・オージェ女史に師事。1978年から1986年まで西ドイツ・フランクフルト、カールスルーエ両国立音楽大学の講師として教鞭をとるかたわら、ヨーロッパ各地で演奏活動を続けてきた。ドイツ・リートを中心にした数十回のリサイタルを行っているが、余人の及ばぬドイツ歌曲への深い造詣と持ち前の温い人柄で、常に聴衆の熱い支持を得ている。京都市立芸術大学音楽学部助教授。関西二期会会員。日本シューベルト協会同人。



◆ピアニスト 宮北昌子 (みやきた しょうこ)

京都市立堀川高校音楽科を経て、1986年、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。ピアノを山田淳子、岩淵洋子、マックス・エッガーの各氏に、チェンバロを春山操氏に師事。

1990年ザルツブルグ・モーツアルテウム音楽院夏季国際音楽アカデミーに参加、セルジオ・ベルティカローリ教授の講座を修了。アカデミーコンサートに出演。

団員募集

京都混声合唱団

数ある京都の一般合唱団の中で最も歴史があり、西洋の宗教大曲を中心とした、独自の演奏活動を行っています。今秋、小規模な演奏会があり、その後はロッシェニ「小ミサ・ソレムニス」の練習を予定しています。

練習日時： 通常練習 毎週金曜日 午後7:00~9:15
ヴォイストレーニング 毎月1回(日曜日午後)
練習会場： 京都府薬剤師会館2階ホール(東山五条上ル東側)
費用： 入団費1000円その他、団費月額として
高校生1000円 大学生1500円 一般3000円

常任指揮者： **蔵田裕行** (京都芸術大学教授)
ヴォイストレーナー： 三井ツヤ子 (京都芸術大学助教授)
ピアニスト： 宮北昌子

連絡先： 桂 京造 電話211-3064

京都市交響楽団

KYOTO SYMPHONY ORCHESTRA

京都市交響楽団（京響）は、市民文化の形成、青少年の情操を高めるために、古都京都の新しい文化創造の担い手として1956（昭和31年）に結成され、日本で唯一、自治体直営のプロのオーケストラとして特色ある活動を行っている。

現在、楽員87名と事務局12名の体制をもつ。年間10回の定期的演奏会と数回の特別演奏会、オペラやバレエ公演の他、全国各地での依頼公演など年間約90ステージ以上の回数をこなし、さらに市民の幅広い音楽文化の定着を目的とした「京響巡回コンサート」や「市内小・中学生のための音楽観賞教室」は楽団運営の柱として、約30ステージの活動を行っている。

1973年（昭和48年）から今日まで毎年続いている日本人作曲家への新曲委嘱は、京響の特色を生かしたものと言える。また、これまでに香港、北朝鮮、フランスでの海外公演を行い高い評価を得ている。

1989年（平成元年）には長年の念願であった新練習場が完成し、翌90年には第9代音楽監督・常任指揮者に気鋭の井上道義を迎え、恵まれた環境のもとで充実度を年々増している。さらに、1995年（平成7年）からは正指揮者として大友直人が加わった。

そして、昨秋からは新しくオープンした「京都コンサートホール」に本拠地を移し、最適の環境と最新の音響設備に恵まれた中で一層の飛躍が期待されている。



よかつたあ、

テレビで。

窓の外はもう夕暮れ

どこまで行ってるんだろ、あの子

ビーボ、ビーボ、ビーボ、

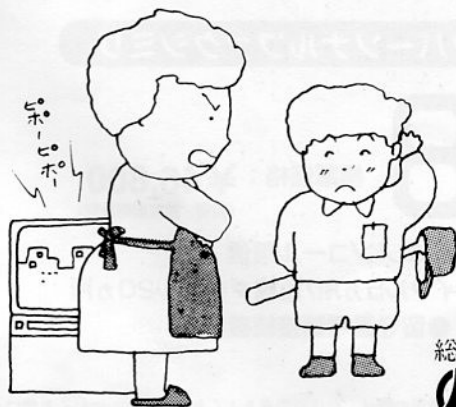
ひよつとして、

……なあんだ、テレビか。

「ただいまあ、」

また心配させて。

「コラ、いつまで遊んでるの！」



総合安心サービス企業の

富士火災

〒104 東京都中央区銀座2-12-18 ☎03-3542-3911

muratec

かんたん・便利なファクシミリ
家族で使えるこの一台

ポイント

1

外観すっきり

インテリアに映える
コンパクトデザイン

新登場

ポイント

3

画像くっきり

小さな文字もきれい
スーパーファインモード

ポイント

2

用紙ちょつきり

受信サイズで自動カット
オートカッター&ノンコール機能



ムラテックパーソナルファクシミリ

F-8

標準価格：¥46,800

(税別/設置説明費別)

- 電子電話帳機能 ●ノンコール着信
- ワンタッチダイヤル5カ所/短縮ダイヤル20カ所
- 時刻指定送信 ●留守番電話接続機能

*標準価格には配送・設置・説明・付帯工事費、使用済み商品の引き取り費などは含まれておりません。

⚠ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

村田機械株式会社
ムラテック販売株式会社

本社 〒612 京都市伏見区竹田向代町136

京都支店 〒601 京都市南区吉祥院南落合町3 TEL075(672)8364



フェンディブティック

京都近鉄百貨店4階
TEL.075-343-3025

くすりと健康の御相談は

株式会社 千カタ薬局

京都市中京区三条大宮東入 TEL.841-2048



亀 末 廣

京都・姉小路烏丸東入

電話 2 2 1 - 5 1 1 0

耳鼻咽喉科

星 谷 医 院

医 師 星 谷 徹

京都市上京区上ノ下立売御前通西入大宮町479

TEL 461-4093

FAX 463-9511

新発売

一時金と年金
ふたつの愛

わんこ・らぶい

キーププラン

第一生命

第一生命 京都南支社 南支部

TEL 681-2037

ROSIER

京都市東山区祇園切通富永町上ル
(ヤサカビル4F)
TEL (075)541-7974

暮らし、創る、彩る、シヤチハタ。



Shachihata

シヤチハタ工業株式会社

決断。
確かな選択だけが明日への道をひらく。

Your Trusted Advisor

The Power Needed to Transform Changes into Opportunities

What is required now is that firms transform information into corporate power.

The Power Needed to Transform Changes into Opportunities is required now to that firms can survive in today's rapidly changing business environment. Today's enterprises face the challenge to make gains that are possible through their rapid implementation. From the need to respond to customer needs to the need to respond to market changes, the need for making use of change through real time data is growing increasingly important.

The Power Needed to Transform Changes into Opportunities is required now to that firms can survive in today's rapidly changing business environment. Today's enterprises face the challenge to make gains that are possible through their rapid implementation. From the need to respond to customer needs to the need to respond to market changes, the need for making use of change through real time data is growing increasingly important.

変化を機会にする力。

いまお使いのコンピュータ・システムは、情報を企業の力に変えることができますか。

時代は、加速度的に変化のスピードを上げている。

急激に変化するビジネス環境を勝ち抜くために。柔軟な発想と素早い行動力が、すべての企業に要求されています。顧客ニーズの正確な把握から、意思決定プロセス、部門間のコミュニケーション、そして商品の市場投入まで……。市場の変化に対応していくために、情報技術を戦略的に活用するリアルタイム・マネジメントが、いまこそ必要です。

企業は、情報を自らの力に変えることで勝ち残る。

ネットワークのパワーを駆使し、高い信頼性と柔軟性を備えた全社規模のオープンクライアント/サーバ・システム。必要な情報を活かし、リアルタイム・マネジメントを実践するための基盤となる企業情報システムの理想型です。情報を企業の力に変え、競争力を強化するコンピュータ・システム構築のための信頼できるパートナーはいますか。

信頼は、ビジネスの成果によってのみ成立する。

HPIは、オープンなプラットフォームからネットワーク・テクノロジー、その運用・管理ツールまで、常に業界の最先端をいくソリューションを提供。世界3,000社を超えるオープンクライアント/サーバ・システム構築・運用の実績により、ミッション・クリティカルな要求に対応しています。つねにあなたに満足いただける成果を。私たちHPがお約束します。

NEW
Dクラスサーバ



HP9000ワークステーション&サーバ



Your Trusted Advisor

日本ヒューレット・パッカード株式会社
本社 〒168東京都杉並区高井戸東3-29-21

資料請求とお問い合わせはフリーダイヤルで
カスタマイズ情報センター

☎0120-081565 (TEL)
☎0120-081445 (FAX)

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祭日を除く)

※FAXは24時間受付

●本誌の記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

HPコンピュータ製品に関する最新情報がいつでもご覧いただけます。

WWWサーバAccess HP

<http://www.jp.hp.com/go/computing/>

HP QUICK FAX情報サービス

アクセスNO:03-3546-9061

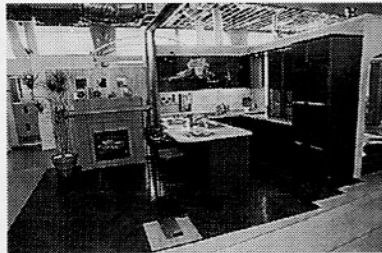
*お手元のFAXから電話レッシュサービスに接続してください。

ご相談
受付中

Day by Day — きっといい明日
大阪ガス

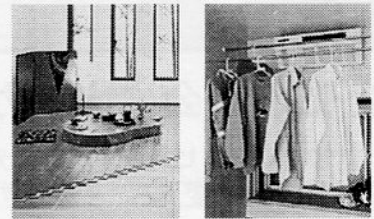
住まいのリフォーム

リフォームする前に
ぜひ一度DILIPAへ!!

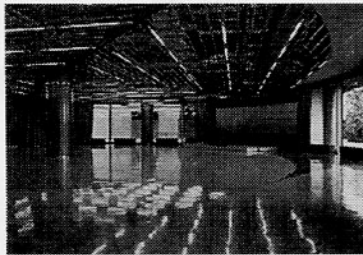


も実演中!

リフォームはまず資料集めから…
ご希望の方は下記までお電話下さい。
資料をお送りします。



PAL HALL
パルホール



時間別使用料

9:00 ~12:00	10,000円
13:00 ~17:00	20,000円
9:00 ~17:00	30,000円

パルホールは約450㎡の
地域のコミュニケーションスペースです。

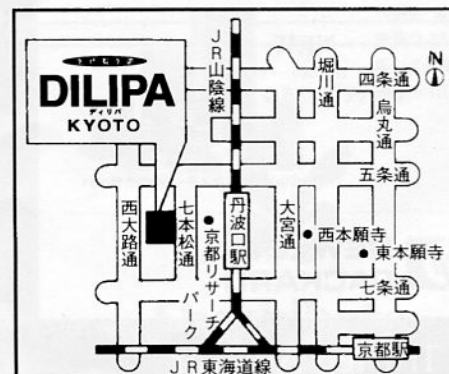
会合や発表会など、さまざまな集まりに
ご利用下さい。

詳しくは下記までお問合せ下さい。

大阪ガス総合ショールーム



- 開館時間 平日 AM9:00~PM7:00
日・祝日 AM9:00~PM5:30
 - 休館日 水曜日・年末年始
- 〒600 京都市下京区中堂寺粟田町1
☎(075)315-8853



※お車で越しの際は駐車場をご利用下さい。

京風わんごそば、季節一品

とぼん

先斗町四条上る25番小路
電話 075-221-1450
日曜日定休日



京都南支社 烏丸営業支部

NISSAY 日本生命保険相互会社

京都市下京区西洞院通塩小路上ル東塩小路町608-9
(日本生命京都三哲ビル2F) 〒600
TEL: (075) 371-1266
FAX: (075) 371-0513

上京区今出川通河原町西入北側 桂ビル

電 話

診 療 時 間

診 療 日
月 火 水 木 金 土

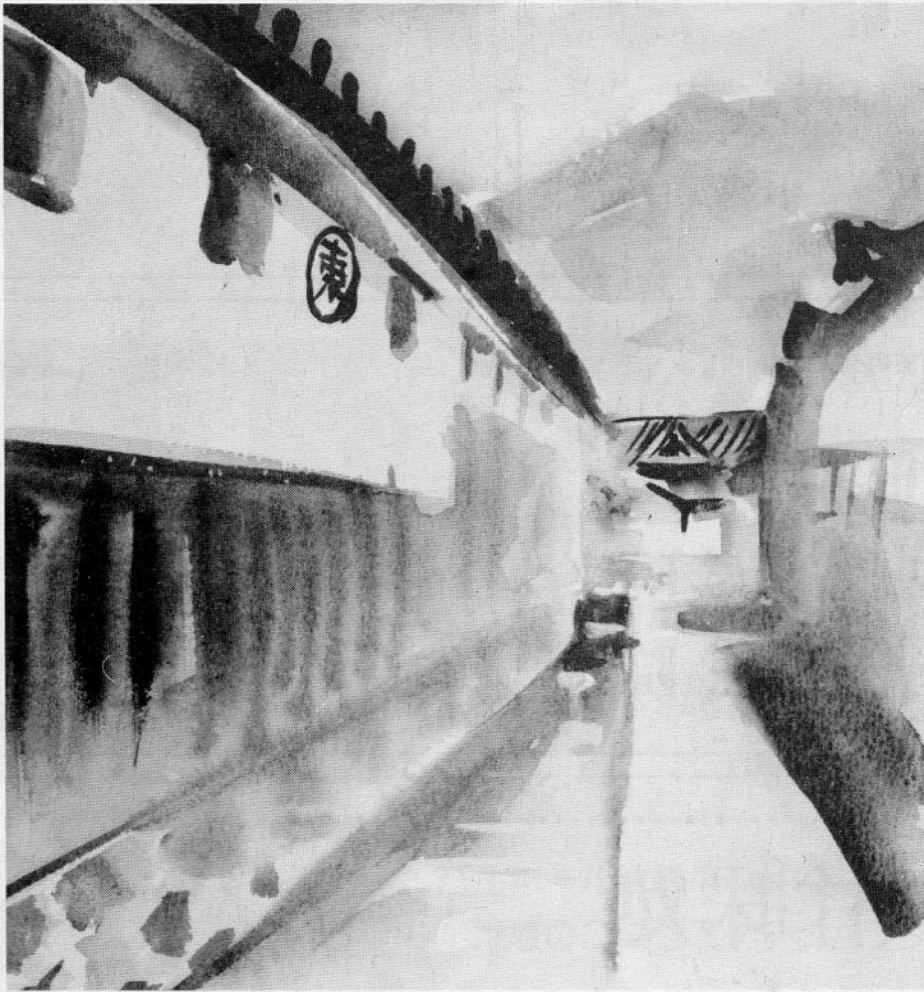
眼 科	千原医院	252-1535	午前 9:30~12:30 午後 5:00~ 7:00	○ ○ ○ 休 ○ ○ 休 ○ ○ 休 ○ 休
皮 膚 科	堀江医院	252-0766	午前 9:30~12:30 午後 4:30~ 6:30	○ ○ ○ 休 ○ ○ ○ ○ ○ 休 ○ 休
耳鼻咽喉科 気管食道科	大川医院	223-1911	午前 9:30~12:00 午後 5:00~ 7:30	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 休 ○ 休

京の甘味処

茶 寮 月 々 瀬

本店 中京区河原町四条上ル二筋目東 TEL.(221) 4 1 0 4

高島屋店 高島屋京都店 五階茶寮



うすくち

ほんのり

四季のいろ

城下町の面影を今も残す

うすくちのふるさと、播州龍野。

風の詩を子守唄に

ゆつくりと歳月に磨かれた

ヒガシマルのうすくちは

やさしい自然のおいしさ

春夏秋冬それぞれの味わいを

色美しく引き立てます。

